

お元気でしょうか。

ITU メディカル委員会からの助言と、選手・コーチの健康と安全を第一に考え、アスリートブリーフィングの際に選手同士の距離がなるべく近くならないよう、ITUはすべてのレベルのITU及び大陸イベントで次の対策を即時に導入することを決めました。

1. アスリートブリーフィング及びコーチブリーフィングについて
 - a. すべてのコーチブリーフィングは中止とする
 - b. アスリートブリーフィングについては、全選手に出席を義務づけるのではなく、選手団の代表1名のみが出席することとする。この1名以外の代表者・選手の出席は認めない（通訳者は除く）。ブリーフィング出席者間の濃厚接触を避けるため、ブリーフィング会場には十分な空間を確保する。アクレディテーション保持者でなくてもチームを代表することができる。
 - c. ブリーフィングへの遅刻や欠席にはペナルティを科さない。チームの代表者が出席していなかった場合は、ITU エントリー担当 (entries@triathlon.org) に連絡しなければならない。
 - d. 大会のTDは、ITU エントリー担当 (entries@triathlon.org) にレースブリーフィング用の発表内容を送ることが義務づけられ、選手やコーチが参照できるよう、そのファイルは【このページ】にアップロードされる。
 - e. TDは、いかなる状況や疑問に対応できるよう、試走・試泳の際には現場にいないなければならない。
2. レースパッケージの配布について
 - a. 選手は、アスリートブリーフィング直前の2時間という時間枠内に指定された場所で直接レースパッケージを受け取らなければならない。
 - b. もし選手が不在でウェイティングリストが存在する場合は、通常の手続きに則り選手は交替となる。
 - c. その場合は、ITU エントリー担当 (entries@triathlon.org) に報告されなければならない。

- d. この時間枠内に選手、コーチ、そしてチームのメディカルアクレディテーションが配布される。
- e. 審判長またはテクニカルデレゲートはこの時間帯に指定された場所にいないといけない。

3. パスタパーティー、開会式／閉会式

- a. いかなるパスタパーティーも開会式／閉会式も中止しなければならない。

すべてのイベントにおいて、上記対策を直ちに実行するようお願いします。

後日、追加のガイドラインが ITU メディカル委員会によって発表される予定です。

不明な点があれば ITU エントリー担当 (entries@triathlon.org) にご連絡ください。

タノス・ニコポウロス

ITU イベント統括部長